

「大局的思考の重要性を」

埼玉県私立中学高等学校協会 会長 小川 義男



大学入試が大きく変更される気配である。何故「高大接続」等という、耳慣れぬ言葉を用いねばならないのか。いささか奇異ではあるが、これが、大学教師らしい発想のような気もする。

大学入試以上に改革を急がれるのは、「六三三制」である。幼稚園、年長組は、むしろ、小学校一年生の方が、しっくりする。長身の六年生女子が、背に負っている、ランドセルは、制度が実態に立ち後れていることの象徴であろう。「中高一貫教育」も、現行制度の下では、その力量を適切に発揮しにくい。

古来、初等中等教育界においては、大学教師の考え、文部省の理念に従い、第三バイオリンを奏でることが、安全であったし得策でもあった。

ために、教育の現実に深く馴染んではない階層が大局を決し、教育に熟達している階層は、大局に目を向けないというのが、学制発布以来の、我が国教育界の現実だったと言えよう。

だが、私学もそうであってはならない。私学人は、自由でなくてはならぬ。「高大接続」について研究を深めるのも良いが、それはあくまで、批判的姿勢を堅持しつつ行うものでなくてはならない。

私の高校時代の「進学適性検査」は、結果が学校に報告され、受験者に知らされた。今のセンター試験は、生徒の自己採点に任せられ放しである。改革されたと言えるのか。

この度の研究会は、あくまでも「認定講習」ではなく、あくまでも批判的姿勢を堅持した研究活動でなくてはならぬ。私学人の教育政策研究としての研究会が成功することを切望する。

「学び会うことの喜びを」

埼玉県私立中学高等学校協会 研究・研修部長 深澤 一博



現在埼玉県の高校生の総数は177,926人、私立は55,578人割合は31.2%であります。全国でもその割合は同じようなものです。(平成28年度統計)

まさに本県でも3割の生徒達が私学に通います。この数字が意味するものは、わが国の公教育全体の発展に、私学が大きく寄与していることを示します。

これもそれぞれの学校が持つ原点としての「建学の精神」を踏まえた実践活動が、保護者・地域社会から信頼され評価を受けての結果であり、日頃の努力が実を結んでのものなのです。

入学者数だけではありません。大学への進学実績に対しても大きな結果を出しております。その裾野を支えるのは、ひとえに毎日の教育活動を地道に担い、展開して下さっている教職員の一人一人の取り組みがあるからなのです。しかし勤務する学校だけの取り組みだけでは、どうしても視野が狭まります。県全体の私学教育の足腰を強くしていくには、教員の授業の質をより一層魅力的にしていける努力が求められます。

埼玉県私学協会を上げて、7月当初の初任者研修、8月半ばの研究大会を軸としてこうした研究会を開催しております。各会の指導者には、全県の私立学校から応援を得た指導者のもと、充実した話し合いがなされる準備もお願いしております。

皆さんが工夫した教材の評価も、行き詰まっている授業や生徒指導上の悩みも、同じ仲間として切磋琢磨し合うことで解決への勇気を与えて下さいます。明日への活力をここで得て欲しいと切に願います。

平成30年度 第23回私学教育研究大会 講演会

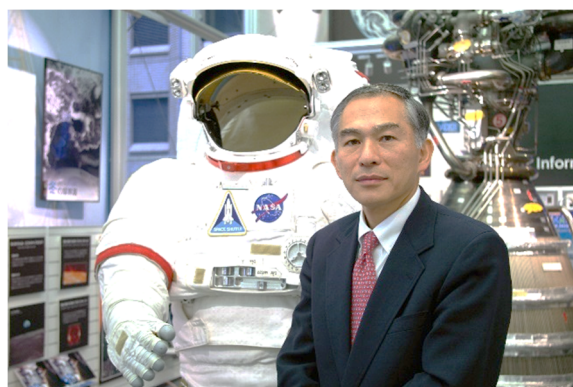
演 題 「宇宙の観測と解析、そして利用」

講 師 JAXA(宇宙航空研究開発機構)

元有人宇宙技術部長 柳 川 孝 二 氏

(略歴)

- 1951年 東京生まれ
- 1977年 早稲田大学大学院物理学修士課程修了。NASDA(JAXAの前身)に入社し、H-1ロケット2段エンジン「LE-5」の開発に従事
- 1986年 米国 MIT 留学後、科学技術庁宇宙基地推進室に出向し、国際宇宙ステーション計画の企画立案に従事
- 1988年 NASDA 宇宙実験グループに戻り、宇宙実験の推進に従事し、NASA スペースシャトルを利用した宇宙実験に参画
- 1998年 米国ヒューストンに駐在し、NASA 宇宙ステーションプログラムとの調整業務を担当。
- 2001年 日本に帰任し、有人宇宙環境利用本部にて宇宙飛行士運用を担当。国際宇宙ステーション/日本実験棟組立に携わる搭乗員養成・訓練システムの開発・運用
- 2008年 JAXA の5回目となる宇宙飛行士選抜を担当
- 2010年 セキュリティ・情報化推進部と広報部を兼務
- 2017年 JAXA 社友、Koshoya2020 代表



(著書)

『なぜ、人は宇宙をめざすのか』(共著「宇宙の人間学」研究会編 誠文堂新光社)

『宇宙飛行士という仕事』(中央公論新社)

(Koshoya2020 事業紹介)

ホームページ : <http://www.koshoya2020.com/>

QRコード



<午前の部>

開会式 10:00~10:15

開会のことば

会長挨拶

来賓祝辞

来賓紹介

祝 電

講 演 10:20~11:50

「宇宙の観測と解析、そして利用」

JAXA元有人宇宙技術部長

柳 川 孝 二

<午後の部>

分科会 13:00~16:00

学校経営分科会

理科教育分科会

英語教育分科会

進学指導分科会

生徒指導分科会

学校保健・加地リッパ 分科会

数学教育分科会

中高一貫教育分科会

募集対策分科会